19万人の ひろば

12月21日(日)、全国高校駅伝に 出場、頑張れ八千代松陰高校



▲県予選会の優勝メンバー

全国高校駅伝競走大会県予選会で八千代松陰高校 が優勝し、12月21日(日)に京都市で行われる全国大会 への切符を手にしました。予選会では、高津中学校 卒業生の長谷勇汰選手が出場。続いて行われた関東 大会では萱田中学校卒業生の内野渓選手も出場する など市内出身選手も活躍しました。主将も務める内 野選手は「県駅伝のタイムは決して満足いくもので はなかったので、全国駅伝の都大路に向けて、チー ム全体が一体となれるように士気を高めていきたい です」と意気込みを語りました。

当日はNHK総合テレビとラジオ第1で放送され る予定です。選手たちをみんなで応援しましょう。

勝田台地区 合同防災訓練を開催

11月15日、勝田台地域自主防災会連合会主催の合 同防災訓練が勝田台中央公園で行われ、約700人が 参加しました。

芝生広場ではいざというときに消火活動や人命救 助ができるよう、初期消火訓練や簡易担架を使った 搬送訓練、AED(自動体外式除細動器)を使った 心肺蘇生法体験などを行いました。

また、参加者が自分たちの地域の防災情報を確認 できるよう地域内の自主防災会や災害時協力井戸を 紹介する展示コーナーも設置されました。

小体育館では、妊婦や乳幼児がいる家庭の災害対 応として、備蓄品で作る子どもが喜ぶ簡単レシピの 紹介や、ブルーシート1枚でできる簡易テント作り などが行われました。



▲ブルーシートとパイプ椅子を使った簡易テント。入口を閉 じれば授乳や着替えなどを行うスペースとして活用できます

避難バッグを持って子どもをおんぶしながら障害物 のある場所を歩く体験も行われ、参加者は「子どもを だっこしたままでは下が見づらいし、バッグも重いの で少しの距離を歩くのがやっとでした」と、子ども連 れの避難の大変さを実感したようです。

性犯罪被害支援ネットワーク に関する協定書を締結

市と八千代警察署、八千代市医師会などの 市内関係機関が「八千代市性犯罪被害支援ネッ トワークに関する協定書」を結び、11月26日、 調印式が行われました。

3機関が連携し、情報を交換することで、 性犯罪被害者への法的支援と精神的ケアを一 体的に行うことを目指すもので、県内では初 めての試みになります。



▲関係機関が連携して被害者をサポートします

八千代市郷土歴史研究会が 県教育功労で受賞

八千代市郷土歴史研究会が県教育功労表彰を受け ました。昭和48年に発足した同会は、郷土史の研究 や機関誌「史談八千代」発行のほか、「歴史散歩」など の市民向けイベントを開催するなど、さまざまな活 動を行っており、このたびの受賞は、その長年に渡 る功績が認められたものです。



▲11月5日、表敬訪問をした牧野光男会長(右)

実りの秋を満喫。 秋の合同収穫祭を開催

11月15日、ふるさとステーションとやちよ農業交 流センターで「秋の合同収穫祭」が開催されました。 ふるさとステーションでは、つきたて餅の販売や新 米の食べ比べが、農業交流センターでは源右衛門鍋 で作った豚汁の販売や、もみがらでじっくり焼いた 焼き芋大会などが行われました。

約4,000人が訪れ、おやじバンド「大西ブラザーズ」 や和太鼓「紅すずめ」の演奏を聴きながら、秋の味 覚を楽しみました。



▲やちよ農業交流センターではベンチに座りながらゆったりと演奏を楽しむ姿も

リサイクル・ガイド 消費生活センター 面485-0559

●この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。 受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30 分から午後5時まで(午後4時~5時は面483-1151 へ)。市内在住の人が対象です。企業・営利団体は利 用できません。

【あげます】▶バランススタディージュニア/身長 135cm用 ▶デロンギオイルヒーターHR 650812 T S(8畳用、6~7年前購入、取扱説明書付き)

▶毛糸(多色・多様) ▶武者人形(ケース入り) /50cm四方 ▶ナショナル製マッサージチェア(2) ~3年使用)

【ゆずります・有料】▶本棚(木製)/幅80cm×高 さ180cm×奥行き30cm ▶都市ガス用ストーブ(6 畳用、1年使用)/幅50cm×高さ40cm×奥行き15 cm ▶スーツケース(海外旅行用、薄いピンク、1 回使用)

◆市役所 1 階ロビーのリサイクル品情報コーナーも ご利用ください。また同センターでは、食品の放射 性物質検査(予約制)も行っています。

留守 きる運 常 わ劇 性 な 気象のでした。 。 の さ ゆ 用肩身の狭い俺の飯 貝ったみたいと誉められる 大和田新田 **ヤュッと掴んで子が産まれ** もはや異常でない恐れ を楽しむような朝の母 ったり座して眠り込む こ知らないなんてあきれ顔 夫ヘレシピ箇条書き 八千代川柳連盟選 村 和 田 高 梶田きみ子 千葉 耀子 菊田差知子

ち

みチェ 立つンバ

ロの調べをこぼすカーラジオ印旛沼に秋のさざな (八千代台東) 栗山 き長城踏み登る二人遠き軍歴共に秘めつつ

向

ぎ去りし朝をはかるごと深紅のカンナ一斉に咲く ぬ君の背中を見つめてる詰るも殴るも刺すのも自 (大和田) 紺野正勝

老ゆる身 は盆の飾りも侭ならず簡素詫びつつ迎え火を焚く 高 野) 上岡あや子

守唄とぞ聞きいしか父まどろみし縁側の椅子 (高津団地) 石井 孝子

は心にありて清かなり家絶ゆるとも生きて血を継 和 田) 有里 侑起

/梅は微熱をもちたるや如月の雪触れて消えゆく

小骨のようにひっかかるひっかかったままトマト

化祭短歌大会入選作品 八千代市短歌会 洋 子 修 選

し込みは⊠yachiyo@sg-m.jpへ

ノト・徘徊高齢者等

防犯・環境・火災・

よ情報メール

